

松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）に対するご意見の内容と回答

意見内容	回 答
<p>提案①：政府機関誘致を強力に進める。（例 ○○研究機構、△△研修所等の政府機関）</p> <p>現在、松伏町では鉄道誘致活動をしているが、果たして住宅街や工業団地等の造成だけで実現可能なのか。つくばエクスプレス路線を例にとると一目瞭然と思う。</p>	<p><b>【松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）に対する対応】</b> 原案のとおりとします。</p> <p><b>【町の考え方】</b> 本総合戦略において、「土地利用構想における重点施策」（P24～P25）として、「新市街地整備プロジェクト」を位置づけ、高速鉄道東京8号線の松伏新駅を想定し、産業系や沿道サービス系の土地利用の推進に向けた検討を進めることとしております。</p> <p>ご提案の政府機関の誘致につきましては、新市街地整備の企業誘致を進める中で、その可能性を検討してまいります。</p> <p>また、地下鉄8号線の誘致活動につきましては、引き続き近隣市町や関係団体と連携して、地元住民への啓発活動や関係機関への要望活動などの取組みを進めてまいります。</p>
<p>提案②：松伏町々営の進学塾を創る。町内高校（松伏高校）を利用し、教育で有名になることを目指してはどうか。もし、一人でも「東大」や「京大」などの有名大学に合格すれば、有名になる。予算も少なく、短期間で実現でき、かなりの効果があると思う。</p>	<p><b>【松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）に対する対応】</b> 原案のとおりとします。</p> <p><b>【町の考え方】</b> 本総合戦略において、松伏町の特色を活かした教育環境の充実（P17）として、「松伏っ子わくわく体験教室実施事業」や「ICT教育推進事業」などの事業を盛り込み、大学生などとの連携により、教育環境における多角的な取組みを推進することとしておりますことから、ご提案の町営の進学塾のように、進学に特化した事業を実施する予定はございません。</p>

提案③: イベント企画は簡単に思いつくが、企画力や資金力次第で先細りになる。

我が松伏町は、プロゴルファーの石川遼選手の大活躍で一躍日本全国に知れ渡ったが、知名度を生かし切れなかった。イベントの単発企画では元の本阿弥になる。

**【松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）に対する対応】**

原案のとおりとします。

**【町の考え方】**

本総合戦略においても、「基本目標2 新たにひとを呼び込む魅力を発信する」(P13)として、「本町の主要産業の一つである農業を活かして、町外のひとを惹きつける「ウリ」を増やすことと、将来そうした魅力を発信する拠点の整備に向けて検討を進めることで、魅力あるまちづくりへの第一歩としていく」ことなどを位置づけています。

ご提案のとおり、単発的なイベントにとどまらず、町の持続的な活性化と交流人口の増加につながるよう、イベントの定期開催や複合的な事業の展開について検討を進めてまいります。

提案④: 定期的に議事録を公表して欲しい。(4ヶ月程度毎など)

「松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）.pdf」を読んだが、長文すぎて読むのにも努力が必要である。せめて、2ページ程度にまとめられないものか。

また、内容はまるでコンサルタントが制作した様に感じるが、「有識者+町民代表2人」の議論の結果なのか疑問に思う。

**【町の考え方】**

審議会の議事録につきましては、会議終了後随時ホームページ上で公開してまいります。また、本総合戦略の概要版についてもホームページ上に公表を予定しています。

「松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、外部有識者及び町民によって組織された「まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会」において、人口減少社会に対応し町の創生を図ることができるよう、本町の現状と課題、将来人口推計や町民意識などを踏まえ慎重に審議を重ね、そうした審議会の意見を反映させて策定してまいりました。

本総合戦略の策定後におきましても、事業効果の検証から内容の見直しを含め、継続的に審議会に意見を求めていくこととなります。

戦略の策定から事業の実施及び見直しにいたるまで、健全な行財政運営を維持しつつ、より効果的で実効性のある取り組み内容となるよう、町内外の関係各機関や町民など多様な主体と連携し、町の創生を図ってまいります。